

○令和4年度第1回渋川市総合計画審議会 結果概要

会議名称	令和4年度第1回渋川市総合計画審議会
開催日時	令和4年8月24日(水) 13時30分から15時30分まで
開催場所	渋川市役所 本庁舎3階 大会議室
出席者	<p>○審議会委員：河藤委員、結城委員、俣田委員、荻野委員、奥泉委員、中野委員、宮嶋委員、和田委員、水沢委員、桑原委員、高澤委員、関口委員、加藤委員、細谷委員、野村委員、新井委員</p> <p>○教育長</p> <p>○部局長：市長戦略部長、総務部長、総合政策部長、市民環境部長、福祉部長、スポーツ健康部長、産業観光部長、危機管理監、上下水道局長、教育部長、議会事務局長、監査委員事務局長、農業委員会事務局長、土木管理課長（建設交通部長の代理として出席）</p> <p>○事務局：政策創造課長、政策創造課統括主幹、政策創造課職員</p>
配付資料	<ul style="list-style-type: none"> ・資料1 第2次渋川市総合計画後期基本計画の評価結果及び後期基本計画の施策検討について ・資料2 前期基本計画 施策評価結果 ・資料3 前期基本計画 指標の達成状況一覧 ・資料4 後期基本計画 素案（施策検討調書） ・参考資料1 渋川市総合計画策定条例 ・参考資料2 渋川市総合計画審議会規則 ・参考資料3 第2次渋川市総合計画後期基本計画策定方針 ・参考資料4 令和4年度渋川市市民意識調査結果報告書 ・参考資料5 令和4年度中学生・高校生意識調査結果報告書
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 委嘱状交付（卓上配布） 3 あいさつ 4 自己紹介 5 議 事 <ol style="list-style-type: none"> （1） 渋川市総合計画審議会の会長及び副会長の選任について （2） 第2次渋川市総合計画前期基本計画の評価及び後期基本計画の素案（施策検討結果）について 6 その他 7 閉会

審議状況	審議経過	<p>○議事（説明：政策創造課長）</p> <p>(1) 渋川市総合計画審議会の会長及び副会長の選任について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・渋川市総合計画の概要及び選任の方法等について、説明 <p>(2) 第2次渋川市総合計画前期基本計画の評価結果及び後期基本計画の素案（施策検討結果）について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第2次渋川市総合計画前期基本計画の評価結果について説明 ・第2次渋川市総合計画後期基本計画の素案について説明
	結論	<p>(1) 渋川市総合計画審議会の会長及び副会長の選任について</p> <p>会長、副会長共には事務局一任によって下記のとおり選任した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会長 河藤委員 ・副会長 結城委員 <p>(2) 第2次渋川市総合計画前期基本計画の評価結果及び後期基本計画の素案（施策検討結果）について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各委員より資料の体裁や総合計画の各分野について、意見や質疑があった。 ・本審議会での意見及び審議会後に各委員から集約した意見を事務局が整理し、11月に開催する第2回審議会において審議することとした。

○ 議事の審議概要

(1) 第2次渋川市総合計画前期基本計画の評価結果及び後期基本計画の施策検討について

【質問】

No.	委員からの質問	市からの回答
1	・審議会の実施予定が2回となっている。日程が相当に過密だと感じるため、あと1回位は実施したいがどうか。	・当初の予定に加え1月に第3回を実施することとしたい。
2	・市民意識調査の結果をどのように後期基本計画に反映させていくか、基本的な考え方を示して欲しい。	・重要度－満足度マトリックスにより分類した各項目において、重要度が高く満足度が低い項目を重点的に取り組むように考えている。
3	・市民意識調査の結果は、前期基本計画策定時と比較して経年変化はどうか。	・手元の資料では令和2年度との比較となるが、それほどの変化は無い。策定時の変化は後日確認する。

【意見】

No.	委員からの意見等
1 計画全体に関する事	<ul style="list-style-type: none"> ・膨大な資料であり、会議の1週間前に配布されたが、1週間で理解してこの場で意見を申し上げるのは難しい。 ・指標の達成状況から、達成度Dのものを改善していくことが第一かと思う。 ・前期基本計画策定時には考えられなかった社会情勢になっているが、そんな中で策定する計画としては、前期からの変更内容が少なく、変化に乏しいように感じる。 ・市民意識調査の重要度にやや違和感を感じるものがある。 ・市民意識調査等の回収率が低い。大人世代と中高生の想いの違いというものをくんだ方が良いのではないか。 ・市民のための会議をしているので、市民がわかるような説明を考えてもらいたい。 ・市民意識調査と実態がかい離している場合がある。意識調査の結果と実態のデータを併せて検証することで、住民を啓発し、サポートしていくような方向性が必要になるかもしれない。 ・コロナ禍が続いていくと考えた時、その中で平常に近い実績をあげていくにはどうしたらいいか考えていく必要がある。

2 安全・安心、暮らしに関する こと	<ul style="list-style-type: none"> ・特段の意見無し。
3 健康、福祉、スポーツに関する こと	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツができる場所が欲しいとの意見がある。スポーツの振興のためには、既存の場所を利用してもらう際に補助制度のようなものがあつた方がよいのではないか。 ・スポーツ関係者の現状認識と市民意識調査の結果に大きなギャップがあると感じている。計画策定に際しては、中長期的な視点で検討して欲しい。 ・日々のスポーツ練習施設は多くあるので、大規模大会を誘致できるような施設を検討して欲しい。 ・日常生活の中でスポーツができる環境が欲しい。
4 産業に関する こと	<ul style="list-style-type: none"> ・伊香保地区の空き店舗が各地区の中で一番多くなっている。伊香保全体を見てもらい、空き店舗対策に注力して欲しい。多くの店舗が開いていることが観光の魅力にも繋がる。 ・市民意識調査結果からも、景観を損ねるものとして遊休農地が挙げられているので、こういったことにも取り組んでいくことが必要だと思う。
5 都市基盤、自然環境に関する こと	<ul style="list-style-type: none"> ・若い人が住みやすい渋川市のためには、きれいな公園や移動手段の充実、清潔なトイレ等、家族目線で行きやすい場所を整備して欲しい。
6 教育、文化に関する こと	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校のトイレ水洗化率の目標値が、前期のものは低すぎたのではないか。現実的な各家庭の状況なども含め、検討して欲しい。
7 自治、協働、行財政に関する こと	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナの影響で、リモート化などのデジタル化が大きく進んだと思う。デジタル化について、もう少し具体的に盛り込んで欲しい。 ・観光地において、DXを進めて欲しいので、具体的な文言を追加して欲しい。 ・DXに関する記述が少ない印象がある。実際の事業を盛り込んだ具体的な記述を追加して欲しい。
8 審議会に関する こと	<ul style="list-style-type: none"> ・本審議会の終了後、郵送等により資料に関する自由意見を委員から集約し、その内容を整理して第2回の審議会に図ってはどうか。